

第 8 回例会報告【第 2421 回】

例会日：2026 年 9 月 10 日（木）

会 場：戸田市文化会館 SAA：熊木将大

- ・奉仕の理想
- ・本日のお客様 ボーイスカウト戸田第 1 団
団委員長 山田幸治様
- ・ガールスカウト埼玉県第 18 団 石田美枝 様
- ・本日のプログラム 卓話 女子の「気づく力」を
地域の力に ガールスカウト埼玉県第 18 団
石田美枝 様 ・ボーイスカウト戸田第 1 団
活動報告 団委員長 山田幸治様



会長挨拶

2026～2027 年度会長 萩原達也



皆様こんにちは！ボーイスカウト、ガールの方々ようこそいらっしゃいました。先週土曜日は岡部青少年奉仕部門委員長と一緒
に南陵高校のオリーブ祭に行ってきました。朝 10 時前に正門でインターアクトクラブの生徒 2 名が我々戸田西ロータリークラブを出迎えてくれました。それから校長先生と鳥飼先生他インターアクトクラブのメンバーと教室で記念写真を撮り、先日の例会であったような韓国の訪問に付いて改めてパワーポイントでの説明を受けました。ロータリーの交換留学とは違い大学生との交流はかなり刺激があったようです。その後こっそりと鳥飼先生から費用面やチケットの負担、韓国での待遇等お話を聞きました。1 時間 30 分位お邪魔して午後の地区青少年部門のセミナーに向かいました。青少年奉仕部門セミナーの後援者は元徳島県警捜査 1 課でリーゼント刑事秋山博康さんでした。1979 年～2021 年まで 42 年間務めて定年退職をしたそうです。最近では朝夕のワイドショーにコメンテーターとして数多く出演されているのを皆様も知っている事でしょう。最近では元県警の方がニュース番組等に出演されているようですね。古くは小川泰平さん
2023 年に私がガバナー補佐の時に IM で、元埼玉県警捜査 1 でデジタル捜査を担当していた佐々木成三もその一人です。また 10 月 15 日 12:30～川口北ロータリーク

ラブのオープン例会にはもと警視庁 SP で安倍晋三総理大臣の SP も務めた事もある吉川信行さんの卓話があるそうです。ベルヴィ武蔵野でビジターフィー ¥2,000 だそうです。9 月 25 日には奉仕プロジェクト部門のセミナーがあります。卓話者は塚本さん次男で元大宮アルディージャの塚本泰史さんです。両方ともお時間のある方は是非参加してみても如何でしょうか？



幹事報告



2026～2027 年度幹事 庭野努

1. 9 月 12 日（土）12 時
戸田駅西口にて秋刀魚祭り開催
主催：戸田市商工会議所
2. 川口北 RC オープン例会案内
10 月 15 日（木）12 時 30 分～ 川口市内会場
3. 当クラブ主催の献血事業 案内ポスター完成
10 月 29 日 9 時（準備）～ 戸田市役所敷地内 駐車場
4. 国際ロータリー 2770 地区
地区大会開催：11 月 14～15 日
大宮ソニックシティ



・ボーイスカウト戸田第 1 団 活動報告

団委員長 山田幸治様

平素は格別のご高配を賜り大変感謝申し上げます。前任の山崎芳廣から令和 8 年 4 月より団委員長を引き継ぎました山田幸治と申します。宜しくお願い申し上げます。団委員 12 名の合計 138 名で活動しております。近況活動では、7 月ビーバー隊、カブ隊、ボーイ隊、団委員で①サマーキャンプ、8 月ベンチャー隊で移動キャンプ、8 月ボーイ隊で日本スカウトジャンボリー、その大会スタッフでローバースカウト奉仕に参加しております。ボーイ隊は 5 泊 6 日。ビーバー隊は後半 2 泊 3 日で山梨県北杜市のキャンプ場に合流し各隊の交流が出来ました。ベンチャー隊は 3 泊 4 日で山梨～静岡県での移動キャンプを行いました。第 19 回日本スカウトジャンボリー(8/4～8/10 6 泊 7 日 今回

は約 8000 人)は全国都道府県連盟、ブロック、地区、団スカウト、指導者及び海外スカウトの集いで、広島県神石高原で開催されました。4 年に 1 回開催されています。今のところ熊と遭遇したケースはありませんが、「そなえよつねに」で、事前準備と行動計画を十分に練り進めて参ります。簡単ではありますがご報告させていただきます。今後もこの活動にご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

・卓話 女の子の「気づく力」を、地域の力に

ーガールスカウトは習い事ではなく、社会とつながる学びー ガールスカウト活動紹介

ガールスカウト埼玉県第 18 団 石田美枝様

本日は、ガールスカウトの活動についてお話する機会をいただき、ありがとうございます。そして日頃より、私たちの活動にご理解いただき、協賛という形で応援してくださっていることに、改めて御礼申し上げます。今日は「ガールスカウトって、実際には何をしているのか?」という活動紹介だけではなく、その経験を通して、子どもたちにどんな力を育てたいと考えているのか。そして、それが家庭や地域、社会とどうつながっていくのかをお話したいと思います。キャンプのロープワークも、性教育も、自分でテーマを決める活動も、私の中では全部つながっています。「私はどう思う?」

「これは本当にいいのかな?」「困っている人はいないかな?」「だったら、どうしたらもっと良くなる?」そういう視点を持てる女性になってほしい。そして、自分のことだけではなく、家族、学校、地域、会社、社会へと少しずつ視野を広げていってほしいと思います。自分を守る力だけではなく、社会の中にある「当たり前」に気づき、自分の言葉で伝え、必要なら行動できる力。それもガールスカウトで育てたい力の一つです。だからこそ、私はガールスカウトを「女の子の習い事」だけにしたくありません。子どもが学ぶ。家に帰って家族と話す。家族も考える。そして地域の大人たちとも話す。その中から「もっとこうしたらいいじゃない?」という小さな気づきが生まれる。それが地域を少しずつ変えていく力になると思っています。戸田西ロータリークラブの皆さまからいただいている協賛金は、私たちの活動を実施するための大切な支援です。しかし、それだけではありません。「地域の大人たちが、子どもたちの成長に関心を持ち、応援している」というメッセージでもあります。地域の大人が、

次の世代の女性たちと一緒に育ててくださっている。私はそう受け止めています。ぜひこれからは、子どもたちの活動を応援していただくだけでなく、子どもたちが何を考えているのか、時には話を聞いていただけたら嬉しいです。そして私たちも、子どもたちから出てきた声を地域に届けていきたいと思っています。

- ・ボーイスカウト、ガールスカウトへ助成金をお渡ししました。

